



町道大那木線



県道中野方七宗線

災害が少ない地域と思っていたから

「このあたりは災害が少ないと思っていたから、防災グッズなどの備えを全然してこなかった。たまたま乾電池があつたから、懐中電灯が点けられてよかった！」

「オール電化の家庭では、停電が起こると煮炊きもできなくなるわね。カセットコンロも備えないと」

特に備えておきたいものは、

- 小型のラジオ
 - 懐中電灯
 - 乾電池
 - カセットコンロ
 - 水用のタンク
 - 大きめのろうそく
- という意見が出ました。
- 「必要なものは、人それぞれ。今回の教訓を生かして、自分にとって必要なものを準備しておきたいと思います」



懐中電灯の上に水入りのペットボトルを置いたら、即席のランタンに。火を使わないので安全です。

必要な情報が入らない！

停電になった場合も、防災無線は電池により、作動する仕組みになっています。

しかし、今回の災害では、防災無線が作動しなかったという方も多くみえました。

○普段は必要ないとしまっていたら、いざというときに聞こえなかった

○何年も乾電池を入れっぱなしにしていたため、液もれで故障してしまった

○電池をどうやって入れればいいのか、分からなかった

というような事例も見られました。

非常時には、防災無線が、情報を得るための唯一の方法になってしまいかもしれません。

「防災無線が聞こえないと、給水所や通行止めの情報も入ってこなくて、本当に困りますね」

年に1回はコンセントを抜き、電池でも作動するかを確認しましょう。

故障かな？と思ったら、役場防災安全室まで、お気軽にお問い合わせください。

もしも今、大地震が起こったら…地震は台風と違い、何の前ぶれもなく起こります。日ごろの備えを改めて見直しましょう。

○お問い合わせ 防災安全室 ☎ 4 3 2 1 1 1 (内線 2 2 3 1・2 2 3 2)



防災安全室 熊崎(右) 渡邊(左)

停電時には、どちらのタイプの防災無線も単2電池が4本必要です
右の白いタイプは裏面に
左の灰色のタイプは表面に
電池の取替え口が付いています